事業実績(平成30～令和5年度)

食に関するリスクコミュニケーション(食の安全・安心を語る会)の開催

年度	回	日時・場所等	内容	
R5	第1回	令和6年2月9日(金) 13:30～16:15 山梨県立文学館 (238名)	テーマ	正しく知ろう！食品添加物の役割について ～本当の食の安全を考えよう～
			講演1	食品添加物の不使用表示に関するガイドラインについて 消費者庁 宇野真麻 氏
			講演2	ほんとうの「食の安全」を考える 国立医薬品食品衛生研究所 畝山智香子 氏
R4	第1回	令和5年3月3日(金) 14:00～16:00 山梨県自治会館、 zoomでのライブ配信 (103名)	テーマ	食の知識をアップデート！ 遺伝子組換えとゲノム編集食品って何だろう？ ※甲府市と共同開催、共催：消費者庁
			基調講演	講師 東洋大学食環境科学部 教授 田部井豊氏 サナテックシード株式会社 管理部 住吉美奈子氏
			意見交換	コーディネーター (特非)食の安全と安心を科学する会 理事長 山崎 毅氏 パネリスト 基調講演講師2名、甲府市食品リスクコミュニケーター、消費者庁担当官、保健所職員
R3	第1回	令和4年2月3日(木) 14:00～16:00 zoom開催 (40名)	講演	コンビニのおいしさのウラ側 『セブン-イレブンの商品を通じた安全・安心の提供』
			講師	株式会社 セブン-イレブン・ジャパン 地区MD統括部(長野・山梨)マネージャー 上條 智氏
R2	第1回	中止	講演	—
			講師	—
R1	第1回	令和元年10月29日(火) 13:30～16:40 県立文学館研修室 (174名)	講演	“新”食品表示基準に対応するために ～新たな原料原産地表示まで～
			講師	(一財)日本食品分析センター 齋藤 紀子 氏
	第2回	令和2年2月6日(木) 14:00～15:35 ぴゅあ総合 (90名)	講演	食品の安全を守る仕組みについて ～遺伝子組換え食品の安全性評価～
			講師	内閣府食品安全委員会事務局 リスクコミュニケーション官 秋元 京子 氏
H30	第1回	平成30年12月18日(水) 13:00～15:35 県立文学館研修室 (101名)	講演	講演①「山梨県内の食中毒の状況」 講演②「食中毒について」
			講師	講演①衛生薬務課 渡邊正則 主査 講演②内閣府食品安全委員会事務局 リスクコミュニケーション官 渡辺且之 氏
	第2回	平成30年11月21日(水) 13:30～15:30 県立図書館 (74名)	講演	講演①「廃棄物行政からみた食品ロス削減への取り組み」 講演②「家庭から食品ロスをへらす冷蔵庫の使い方“美人冷蔵庫収納術”」
			講師	講演①県環境整備課職員 講演②冷蔵庫収納家 福田かずみ 氏
	第3回	平成31年2月14日(木) 13:00～16:15 県立文学館講堂、研修室 (172名) ※やまなし消費者志向経営 セミナーと同時開催 ※講義③について「食の安全・食育実践活動事業費」 で執行	講演	講義①「かがやく笑顔のために」 講義②「食品表示法改正のポイントについて」 講義③「食品表示に関する分野別講義」 栄養成分表示／食品表示の基本／食品販売者として押さえない食品表示／インストア加工の表示方法
			講師	講義①(公社)消費者関連専門家会議(ACAP)執行委員 森永株式会社お客様サービス部 部長 住 正宏 氏 講演②(一財)日本食品分析センター 齋藤紀子氏 講演③齋藤紀子氏、消費生活安全課・衛生薬務課職員